

JOB DESCRIPTION

Which skill do you challenge?



About **ATEC**

Have a fun engineer life!

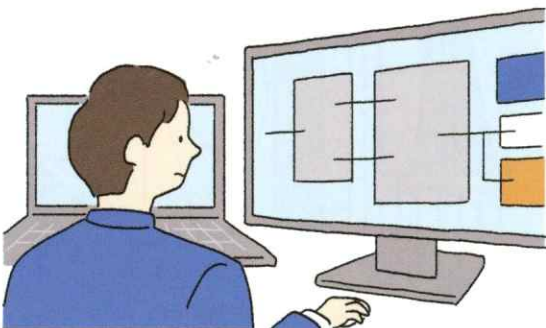
仕事内容

1. 要件定義



- プロジェクトを立ち上げる
- エンドユーザを想定した機能・タイミング・操作方法の仕様を検討し共有する

2. 基本設計—詳細設計



- 設計書を基に MATLAB 等で C 言語プログラムを作成する
- システムが正しく動作するようデータの整合性を確認する

3. テスト



- 設計書を基にテストケースを作成する
- システムのバグ抽出処理や実機実験を繰り返し動作確認をする

インタビュー



T.Y.くん
システム開発課
入社2年目

- Q. 今、携わっている仕事は？
自動運転車両の制御ソフト開発を担当しています。
- Q. 失敗したエピソードは？
データベースを見誤った事でバグが発生しました。その事で、迷惑をかけてしまった先輩に謝ると「失敗は問題ないよ、それより明日も会社に来いよ。」と励まされて思わず泣いてしまいました。
- Q. 仕事のやりがいは？
担当プログラムが数々の検査を経て実装され、正常に機能した時は大きな達成感を覚えます。

先得ポイント

ソフト開発というと PC に向かって黙々と作業というイメージですが、実はコミュニケーションが大切。周りのスタッフと共有したり、確認して仕事をする事が必須です。

ソフト系 採用学科

- ・情報工学科
- ・システム工学科
- ・情報科学科
- ・情報機械システム工学科
- ・情報技術科
- ・知能情報学科 他

技術実績

駆動	安全	快適・便利	環境
<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ エンジン ■ HV 制御 ■ AT 制御 ■ CVT 制御 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ ブレーキ ■ 先進運転支援システム ■ 故障診断 ■ アルコール検知 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ エアコン ■ 福祉車両電動シート ■ スライドドア ■ メーター ■ カーナビ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ 充電器 ■ HV インバータ ■ DC・DCコンバータ ■ 電動コンプレッサ

新人研修 共通

人間力・仕事力 / 機密科目



- ビジネスマナーや PDCA サイクル習得
- プレゼンカの向上
- 情報資産の扱い方

研修成果



- 習得スキルチェック
- 講師スタッフからのフィードバック

分野別研修

C 言語科目



- 実務に必要な知識の習得
- 構造を活かしたプログラムを作成

マイコン科目



- マイコン機能の評価
- ボードプログラムの習得

MATLAB 科目



- モデルベース開発の概念を理解
- Simulink の習得
- Stateflow の習得

車載通信科目



- 進数を理解し、2 進数の桁上りを体感
- 論理回路の知識と動作を学ぶ

電子回路設計

自動車・家電等の動きを伝える

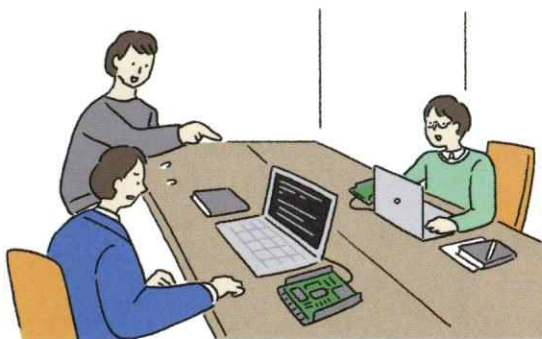
仕事内容

1. 仕様検討



- プロジェクトを立ち上げる
- 小型化や消費電力の削減などの依頼内容が実現可能か検討する

2. 詳細設計



- 必要部品の選定
- 基板上で信号の流れに沿って部品をレイアウトする

3. 評価



- レイアウトされた基板が仕様通りか確かめる
- 温度・ノイズ・電圧などを変化させて製品の耐久性を確認する

インタビュー



K. N.くん
システム開発課
入社1年目

- Q. 今、携わっている仕事は？**
ハイブリッド車両のインバータ開発の評価を担当しています。
- Q. 失敗したエピソードは？**
納期ギリギリで現場責任者に確認を取ると、大きなミスが発覚。他の先輩にも助けてもらい何とか間に合わせました。その時に教わったミスの起こりにくい仕事の進め方が、現在の仕事のやり方の基礎となりました。
- Q. 仕事のやりがいは？**
所定の日数内でトラブルがありつつも、他部署に迷惑を掛ける事なく業務が終わった瞬間は、達成感が心が震えました。

Point 1 先得ポイント

初めは分からなくて当然です。近くに現場責任者やリーダーもいるので、フォローを求めやすい環境です。ポイントは自分なりの意見を持って相談すること。これが社会人のマナーです。

電子・電気系 採用学科

- ・ 電子工学科
- ・ 電気学科
- ・ 電気電子工学科
- ・ 電子情報工学科
- ・ ロボット理工学科
- ・ 応用物理学科 他

技術実績

駆動	安全	快適・便利	環境
<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ エンジン ■ HV制御 ■ AT制御 ■ スターター ■ オルタネーター 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ エアバッグ ■ ABSセンサー ■ 先進運転支援システム ■ ミリ波レーダー 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ エアコン ■ 福祉車両電動シート ■ スライドドア ■ メーター ■ カーナビ 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ECU ■ 充電器 ■ HVインバータ ■ DC・DCコンバータ ■ 電動コンプレッサ

新人研修 共通

人間力・仕事力/機密科目



- ビジスマナーやPDCAサイクル習得
- プレゼンカの向上
- 情報資産の扱い方

研修成果



- 習得スキルチェック
- 講師スタッフからのフィードバック

分野別研修

電子回路基礎科目



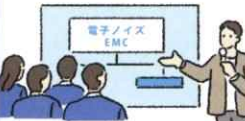
- 電子回路部品の構造・特徴を学ぶ
- 演習問題で復習と理解度チェック

評価科目



- オシロスコープの使い方を習得
- オシロスコープで波形特性を学ぶ

ノイズ対策科目



- EMC課題とノイズ対策を学ぶ
- トランジスタ回路の作成

電子回路設計・製作科目



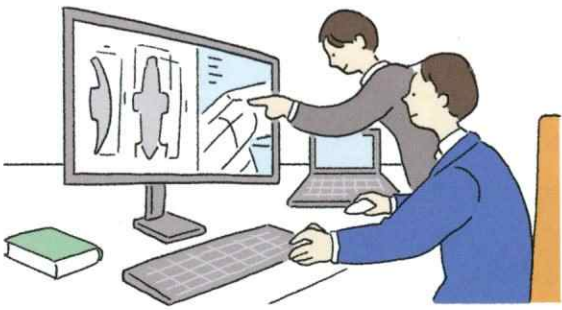
- CADを用いて回路図作成
- 電子サイコロの製作
- 品質確保の検討

■ 機械設計

モノの形を考える・生み出す

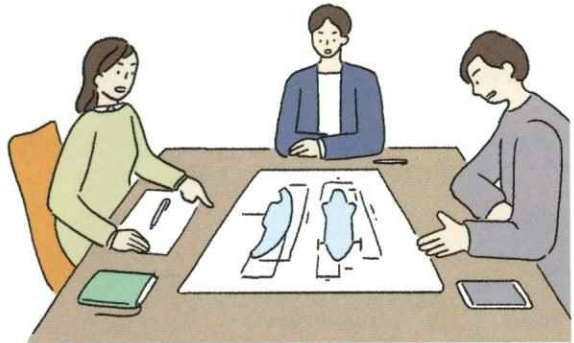
仕事内容

1. 仕様検討—設計・解析



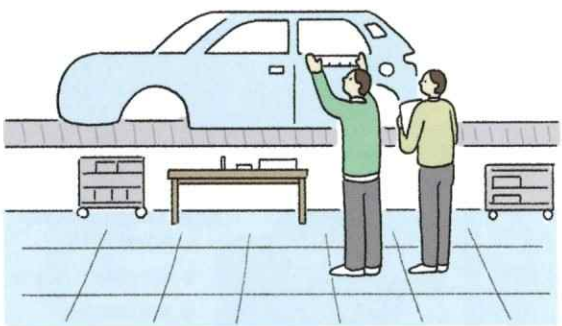
- 耐久性・質量・コスト・搭載性などを検討する
- CATIA を用いて部品干渉や組付け検証、CAE 解析で応力や共振点を確認する

2. 製造検討—詳細検討



- 関係部署とも連携して詳細設計を基に図面作成
- 仕入先 生産ラインなどと調整し、製造要件を製品に反映する

3. 評価・実験



- 実機を用いて性能評価
- 設計通りの耐久性や組付けが実現可能か確認する
- 車両衝突実験の準備及び実施

インタビュー



A. Y. くん
技術課
入社3年目

- Q. 今、携わっている仕事は？
エンジン周辺部品の設計をチームで担当しています。
- Q. 失敗したエピソードは？
部品干渉を見落とししてしまい次工程の先輩もやり直すことに、落胆していると「こういう時のチームだろ。リカバリー頑張る。」先輩の言葉にシビれました。
- Q. 仕事のやりがいは？
友人に会話で「あの車に自分が設計したパーツがあるよ。」と話した時に、「そうなの！すごいね！」と返された時は、誇らしさを感じました。

👉 先得ポイント

何年やっても、分からない事に遭遇します。誰に聞くべきか、何処を調べるべきかを意識するなど「出来ない時の最短ルート」を常に更新することが大切です。

機械系 採用学科

- ・ 機械工学科
- ・ 機械システム工学科
- ・ 物理学科
- ・ 化学科
- ・ プロダクトデザイン
- ・ 建築学科 他

技術実績

駆動	安全	快適・便利	環境
<ul style="list-style-type: none"> ・ エンジンマウント ・ AT MT CVT ・ HV モーター ・ エアクリーナー ・ ラジエーター ・ リザーブタンク 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ABS ・ ブレーキ ・ エアバッグ ・ 車両接近通報装置 ・ 防眩ミラー 	<ul style="list-style-type: none"> ・ エアコンユニット ・ メーター ・ スタートスイッチ ・ スマートキー ・ カーナビ ・ ヘッドライト 	<ul style="list-style-type: none"> ・ FCV 冷却ホース ・ 水素タンク ・ HV インバータ ・ 電池バック ・ コモンレールシステム

新人研修 共通

人間力・仕事力/機密科目



- ビジネスマナーやPDCAサイクル習得
- プレゼン力の向上
- 情報資産の扱い方

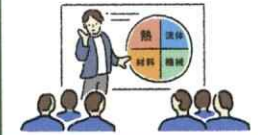
研修成果



- 習得スキルチェック
- 講師スタッフからのフィードバック

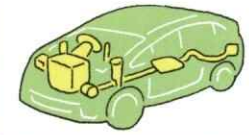
分野別研修

4力座学科目



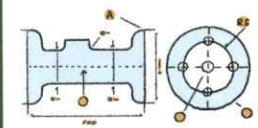
- 材料・流体・熱・機械力学の基礎を理解
- 機械の仕組み・構成・材料・加工法を学ぶ

自動車工学科目



- 自動車全般のしくみを学ぶ
- 動力系装置の構成と機能を習得

機械製図科目



- 図面を見て記号を理解する
- 寸法指示の必要性・妥当性を学ぶ

3次元CAD科目



- 各種3次元CADの基本操作
- マニュアルに沿ってペルクランク作成

仕事内容

上流部署へ報告



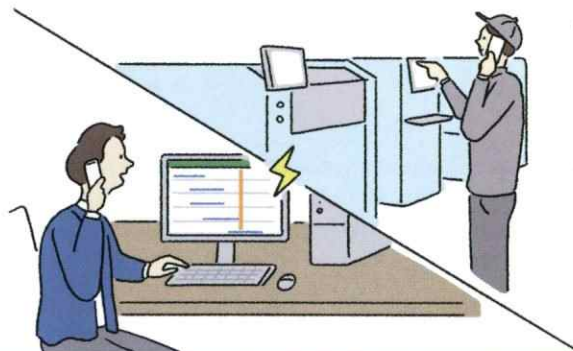
- 車両仕様・原価・品質点検・法規確認の結果をまとめる
- 各フォーマットに合わせ、上流部署へ報告する

関係部署と調整



- 上流部署からの要望や修正をまとめる
- 開発・設計などの関係部署に反映し調整する

部品メーカーと調整



- 部品仕様・納期・設計指示・原価など部品メーカーと調整する
- 開発・設計などの関係部署に反映し調整する

インタビュー



M. T. くん
サテライトGP
入社2年目

- Q. 今、携わっている仕事は？
次世代自動車のプロジェクトで、部署をまたいだトラブルを調整しつつ進捗を管理しています。
- Q. 失敗したエピソードは？
自分の確認不足から評価に不備が発覚。すると率先して先輩が謝ってくれ、ミスの原因まで教えてくれました。ジンとしました。
- Q. 仕事のやりがいは？
図面だけではなく、実際に組込まれて機能したパーツを見ると自分の仕事が役立っていると感じ、自信につながりました。

Point 1 先得ポイント

コミュニケーションを取って情報共有することが大事。仕事はもちろん、食事のたわいもない話からも、救われる事があります。協力する上でカギになるはずです。

開発管理系 採用学科

- ・ 経済学部
- ・ 経営学部
- ・ 国際情報
- ・ 社会福祉
- ・ 農学部
- ・ 生物学 ※全学部全学科対象

技術実績

大手自動車メーカー

- ・ コンビネーションスイッチ
- ・ スマートキー
- ・ イモビライザー（防犯装置）
- ・ メーター
- ・ TPMS（タイヤ空気圧モニタリングシステム）
- ・ 故障診断システム
- ・ キックセンサー
- ・ ビックデータ解析

新人研修 共通

人間力・仕事力/機密科目



- ビジネスマナーやPDCAサイクル習得
- プレゼンカの向上
- 情報資産の扱い方

研修成果



- 習得スキルチェック
- 講師スタッフからのフィードバック

分野別研修

自動車基礎知識科目



- 実車にて部品の役割などを理解
- 自動車の歴史を学ぶ

電子システム科目



- 自動運転全般のシステムを理解
- ECUの構成を理解
- ノイズの種類と対策を学ぶ

電子ソフト基礎科目



- 2進数の習得
- 回路部品の構成と役割を把握

車載通信システム科目



- CANの導入背景と特徴を理解
- セントラルゲートウェイの導入背景と特徴を理解

AUTOSAR

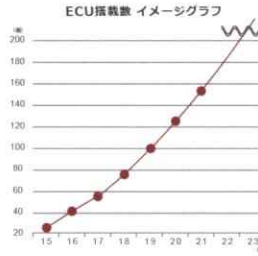
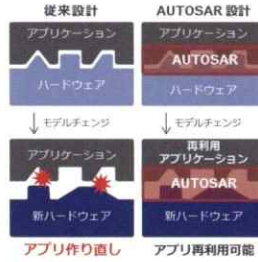
事業部の取組み

AUTOSAR とは

- 自動車業界のグローバル開発パートナーシップまたは、そのシステム
- 車載ソフトウェアを標準化することで開発工程が減少しコストカットや生産性向上を目的とする

優位性

- 自動運転開発の影響で制御系 ECU の搭載数が激増し、1980年初頭は2個程度だったが、今や100個以上の車種も存在する為、AUTOSAR 導入で生産工程のスリム化が急務となっている
- 安全性の向上も図ることができるため、より注目を集めている



主な参加企業



ベクタージャパン パートナー 認証



Vector Certified Embedded Engineering Partner

- ベクタードイツ本社が企画する世界基準のエンジニアリングパートナー認証を取得
- 認定者は世界で26名 その内 社内に2名 在籍 アジア初の認証取得

※ ベクター社は AUTOSAR 開発において世界シェアを誇り、プラットフォームを提供する企業

AUTOSAR 事業部



最先端の運転支援技術や自動運転技術の本格的な導入に伴い、AUTOSAR規格も従来のClassic Platform (CP) のみならず Adaptive Platform (AP) の標準化が進んでいます。アテックではCPはもちろんのこと、APにもいち早く対応するためベクター社と提携し、国内にとどまらずグローバルなエンジニアリングサービスを展開します。

共和技術センター

自社開発拠点

電子ハードウェア 設計・評価・解析・実験

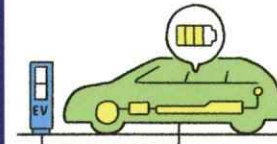


ソフトウェア 開発・設計・評価



当センターで携わっている自動車パーツと機能

EVの制御ユニット



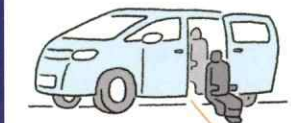
- EV・HVを動かす心臓部分
- DCDC・ACinv・充電器にも携わる

アダプティブ・クルーズ・コントロール



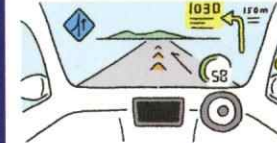
- 車間距離を維持するシステム
- プログラムの設計・評価を担当

福祉車両電動シート



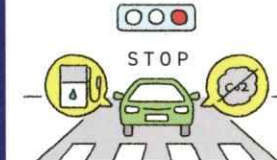
- 乗り降りのサポート
- スライドドアにも携わる

ヘッドアップディスプレイメーター



- フロントガラスへ運転情報を投影
- カーナビの設計・評価にも携わる

アイドリングストップ



- 脱炭素化に関わるエコシステム
- プログラムの設計・評価を担当

キックモーションセンサー



- ハンズフリーで開閉可能
- バックドアの設計・評価にも携わる

社名

株式会社アテック

設立年月

1988年4月8日

資本金

9,000万円

事業所

- ・本社 / 052-934-1090
■採用専用ダイヤル / 052-990-9119
愛知県名古屋市中区葵三丁目24番4号
- ・東京営業所 / 03-3457-0890
東京都港区三田三丁目1番4号 Net.1 三田ビル5F
- ・横浜営業所 / 045-440-0606
神奈川県横浜市西区高島二丁目6番32号
横浜東口ウィスポーツビル10F
- ・大阪営業所 / 06-6348-5920
大阪府大阪市北区梅田三丁目4番5号 毎日新聞ビル6F
- ・共和技術センター / 0562-46-5300
愛知県大府市共栄町七丁目9番5号
- ・豊田営業所 / 0565-28-8280
愛知県豊田市山之手四丁目111番 アテック豊田ビル1F



認証取得



従業員

1061名 / 2021年8月時点

ソフト分野 312名 / 機械分野 357名 / 電子・電気分野 98名 / 開発管理 194名 / 管理部門 100名

事業内容

- ・制御ソフトウェア開発・機械設計・電子設計・電気設計
- ・通信及びネットワーク構築、技術系全般におけるアウトソーシング事業
- AUTOSAR事業
BSWトータルコーディネートサービス・導入支援サービス・先行開発支援サービス
- ・設計開発請負事業
- ・労働者派遣事業 / 労働者派遣事業許可番号 派 23-010037
- ・有料職業紹介事業 / 有料職業紹介事業労働大臣許可 23-ユ-010030

主要取引先

アイシン・ソフトウェア株式会社 / いすゞ自動車株式会社 / 株式会社SUBARU / ダイハツ工業株式会社 /
 株式会社デンソー / デンソーテクノ株式会社 / 株式会社デンソーテン / トヨタ自動車株式会社 / 株式会社豊田自動織機 /
 日産自動車株式会社 / パナソニック株式会社 / 株式会社日立製作所 / 日野自動車株式会社 /
 ブラザー工業株式会社 / ベクター・ジャパン株式会社 / 本田技研工業株式会社 / 三菱重工業株式会社
 他多数 ※ 敬称略 50音順

A TEC